学習図鑑

TIME BOKAN

1975～1983

©タツノコプロ

タイムボカンシリーズについて。

笹川ひろし

タイムボカンシリーズは、本当に刺激的な作品でした。バカバカしさと、徹底したマンネリズムを全面に押し出して、これでもか、これでもかと視聴者に迫ったのです。

この作品は、不思議なことに、主人公よりも、脇役である筈の三悪人がいつの間にやら中心人物になって、主役の座についてしまったのです。タイムボカンから、ヤッターマン、ゼンダマン、オタスケマンと、作品は変っても彼等は生き残っていました。ボケも、つっこみも、いつも同じパターンであっても、彼らは視聴者に歓迎されたのです。彼らが出ていることで、何か安心感を与えていたのかもしれません。

もう一つ、何といっても、この作品の音楽もまた、刺激的な作品の一要因でした。山本節がソレで、どのテーマ曲も、長くて妙で哀愁が漂っています。そして、ド迫力があります。こんな不思議な曲だから、タイムボカンシリーズは、ますます妙な作品に仕上っていったのでした。

このシリーズは、プロダクションのオリジナル作品であるため、製作進行中であっても、先が見えません。雑誌マンガ等の原作があれば、それなりに先がわかるのですが、この作品の場合はそうはいかず、次がどうなるか全くわかりません。毎週毎週、限られた時間の中で、アイディアが練られ、ギャグが作られました。原作に囚われない自由さがあるかわりに、ギャグを生み出す苦しみに、スタッフは、本当に苦労を強いられたものです。だが、この苦労はスタッフの遊びの場でもあり、遊び心がこの作品を支えていたともいえるでしょう。とにかく、ヘンテコリンで、刺激的なこの作品は、こんな状態で８年間続いたのです。

今思うに、この作品は、山本節以外には、なかったのかもしれないと思います。今夜は、タイムワープをして、ドップリ山本節に漬かってみようと思います。

嗚呼タイムボカンシリーズ!!

小山高生

『タイムボカンシリーズ』……なんて響きがいいのだろう。サイコーだね。誰がなんと言おうと、ＴＶアニメ史上に燦然と輝くオリジナルギャグアニメの最高峰だよ。なあ？『豚もおだてりゃ木に登る』……流行ったねぇ、おだてブタ。ファンファーレガラスってのもあったぞ。オロカブもオシイ星人もアヒルの女学生もいた。

昭和50年の10月からスタートした『タイムボカン』が８年間も続くとは、おそらくお釈迦様でもご存じなかったはずである。なにしろ、企画からテレビ放送までこんなに時間がかかった作品は珍しい。経緯をデータとしてここに記しておくことにしよう。

今は亡き吉田竜夫社長がミニカーを手に、「こういう玩具をたくさん出せる話ができないかなぁ……」と、竜の子プロ企画室のメンバーに発案されたのが、私の記憶では昭和48年の初めだったと思う。当時、企画文芸部の一員だった私は25歳になる直前だった。若かった。ブレーンストーミングの結果、アメリカ映画『グレートレース』のようなマシンのレース物、そしてギャグ物、タイムトラベルができる物……などという大枠が決定された。早速、それを受け、いつものように企画部長であった鳥海尽三氏を中心に、部員たちが相模湖湖畔の旅館に３泊４日のスケジュールで籠って、原作となる設定書を創り上げた。その時は、善悪が各々乗るタイムマシンを『タンマー号』と『トンマー号』とし、作品の仮題は『タンマー大混戦』だった。いつもなら、設定書をもとに自らキャラクターデザインに入られる吉田社長が、「今回は天野ちゃんにやらせる」と鶴の一声。当時、福生の外人ハウスに住んでいた天野喜孝氏（その当時は嘉孝。彼はもっと若かった）が「描きあげるまでは出社しなくてもよい」という厳命を受けた。そして、描きあがったのがあの衝撃的なキャラクター群だった。のちに、吉田社長をして私たち企画文芸部員に「天野ちゃんに負けたよ」と言わしめたキャラクターである。ところが、企画もキャラクターデザインも当時は斬新すぎた。大当たりか、大外れの作品、そういう評価が代理店や局に二の足を踏ませ、２年半もお蔵入りとなったわけだ。難産の末誕生した第１作『タイムボカン』の素晴らしい成長ぶりはご承知の通りである。

その後、空前絶後のシリーズとなったのは、総監督の笹川ひろし氏、天野喜孝氏、メカデザイン

の大河原邦男氏、主題歌の山本正之氏、声のレギュラーの小原乃梨子さん、八奈見乗児氏、たてかべ和也氏、富山敬氏を中心として全スタッフ、キャストの力が結集したからに他ならない。おそらく、今改めて同じメンバーが集まったとしても、同じように面白いものができるかどうか……？　私はあの時だけ、あの８年間だけ、天地人が揃ったのだと思う。ヒット作とはそういうものだとつくづく思う。

私が現在までまがりなりにも脚本家として看板を掲げていられるのも、このシリーズに関わっていたからに他ならない。大恩あるシリーズに深く感謝したい。有難う。合掌。

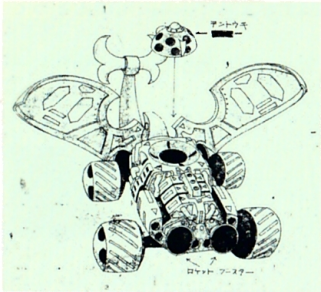
タイムボカンは僕の青春です！

天野喜孝

タイムボカンの音楽は本当に大好きで、今でもたまにロずさんで出てくるくらいです。物を思い出す時って、音楽で思い出す事がよくあるんですが、特にタイムボカンに関しては絵と音楽がバッチリつながっているっていうか、もう一緒に出てくる感じなんですね。たまに飲み屋なんかでサラリーマンの人達と親しくなって、自分の職業を相手に説明する時も、イラストの仕事をあれやこれや言うよりも「タイムボカン」って言うと一発で「ああ、あの！」ってなる(笑)。「タイムボカン」のその一言だけでその場がうちとけちゃう。つまり、それだけ皆覚えてるんですね、市民権を得ていたっていうか…。アニメの中でマニアックな部分だけでなく幅広い層をカバーしていた「開かれたアニメ」、それが、タイムボカンシリーズだと思うんですよ。

シリーズ７作に関しては、特にどの曲が好きとか、どの作品が好きとかいうよりも、もうシリーズ全部でタイムボカンという１つのイメージですね。どのシリーズの曲でも、曲のさわりが出てくると、もうロずさめちゃう。本当に、これだけインパクトの強い主題歌って少ないと思うんですよね。そんなにアニメに深くかかわっていなかった人でも思わず口をついて出るっていうのは…。とにかく、「タイムボカン」は、当時のつらかった事、苦しかった事、嬉しかった事すべてひっくるめて、僕の青春(笑)だった訳です。

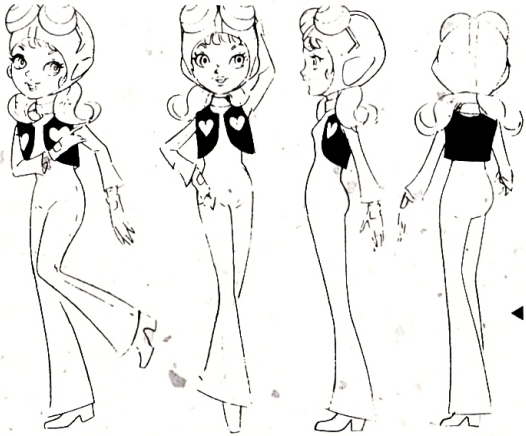
('90 12/16　電話にてインタビュー)



▲タイムメカブトン

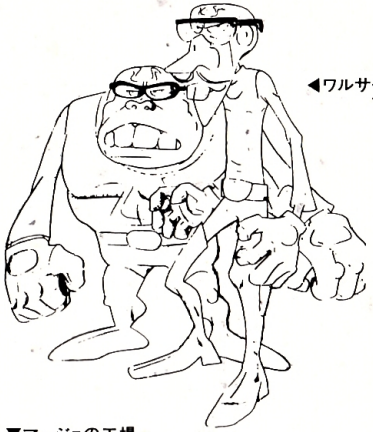
◀チョロ坊

◀丹平



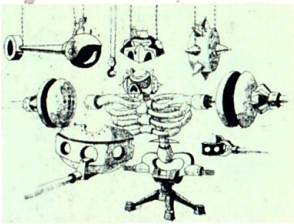
◀淳子

記念すべき第１作。小山氏のコメントにあるように、天野喜孝氏の描いたキャラは先代の吉田竜夫社長をして「天野ちゃんに負けたよ」と言わしめた。シリーズの基本型がすべてここにつまっている。



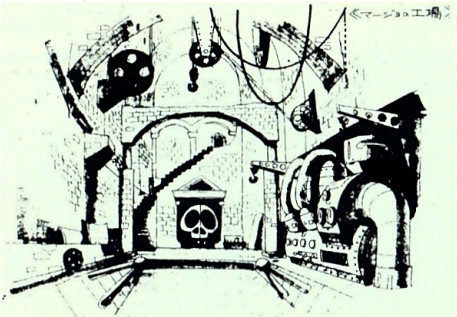
◀ワルサー、グロッキー

▶メカゴリラ



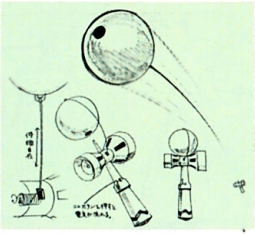
▼マージョ

▼マージョの工場



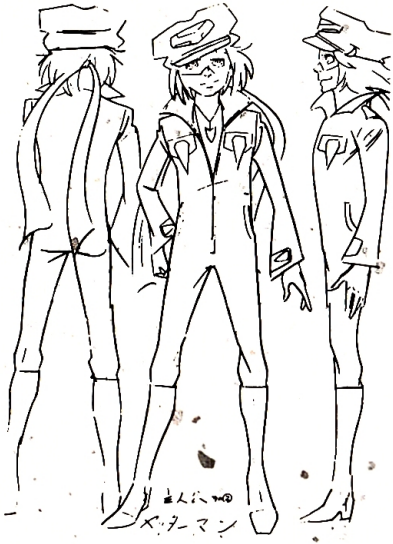
(注)古い設定資料の上、青焼きをコピーしたものなので、汚れや線の消えがあることをご了承下さい。

▲ドクロストーン

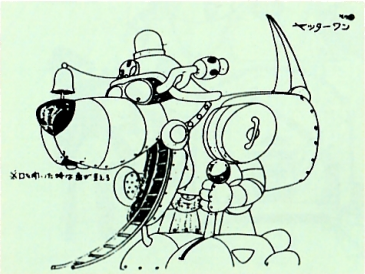


◀ケン玉

▶アイちゃん

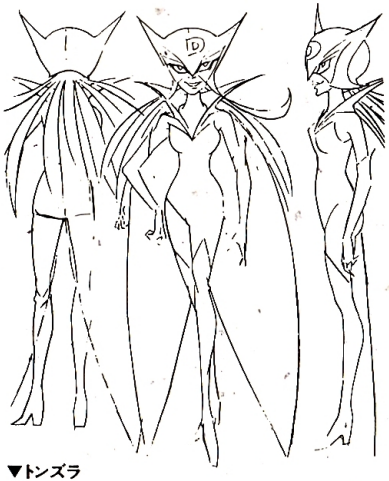


◀ガンちゃん



◀ヤッターワン

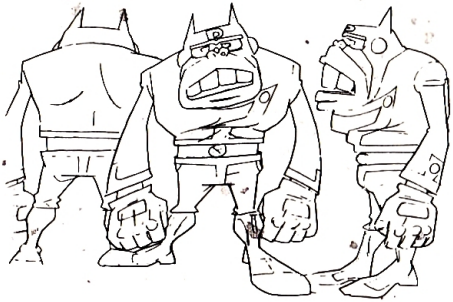
第１作の成功を経てこの作品は、より遊び心を入れたＰＯＰなキャラになっている。ケン玉や自転車など小道具も秀逸なものが多かった。



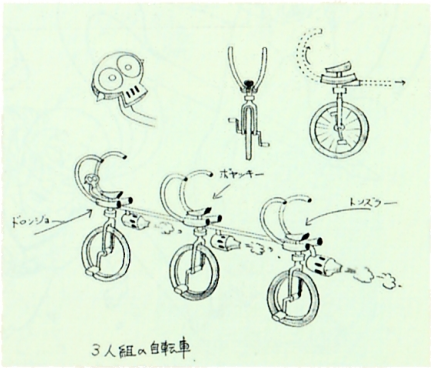
◀ドロンジョ

▲ボヤッキー

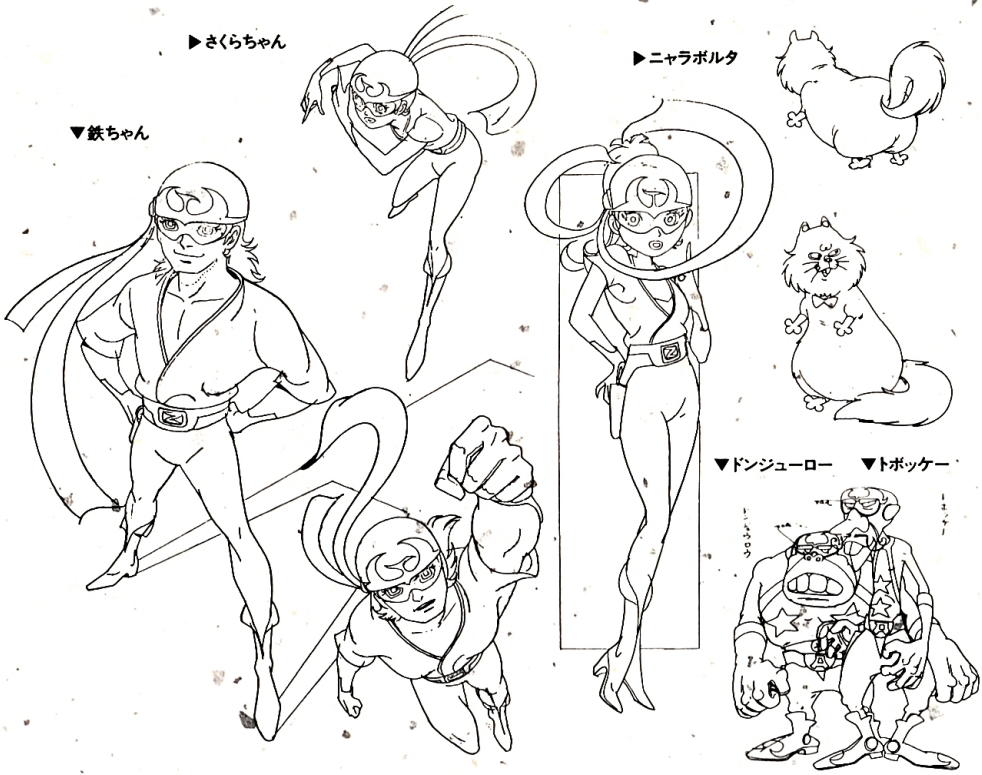
▼トンズラ



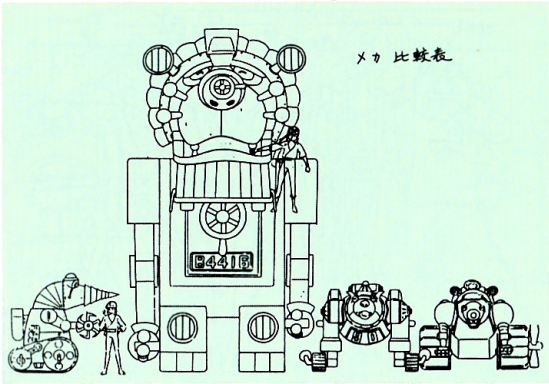
▼３人組の自転車

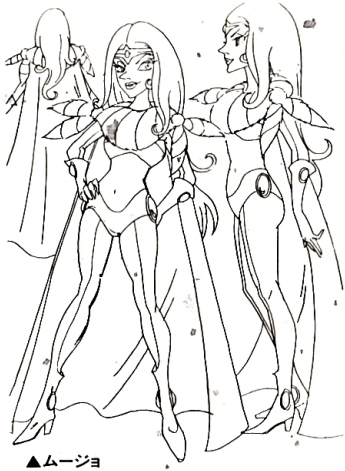


（注）タイムボカンと同じく、絵の不鮮明な部分はご容赦下さい。

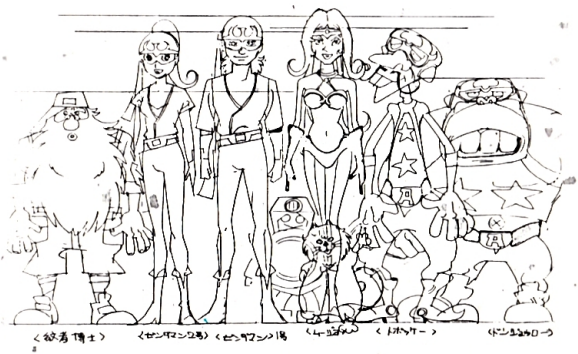

▶さくらちゃん
▶ニャラボルタ
▼鉄ちゃん
▼ドンジューロー
▼トポッケー

ゼンダマンのコスチュームはヤッターマンのジャンプスーツから一転して、稽古着風になる。ゼンダライオンはＳＬ＋ロボットという感じで大変ユニーク。

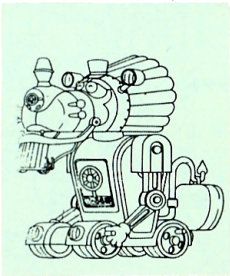


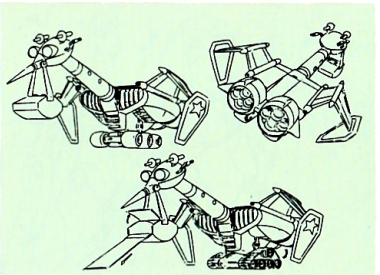


▲ムージョ

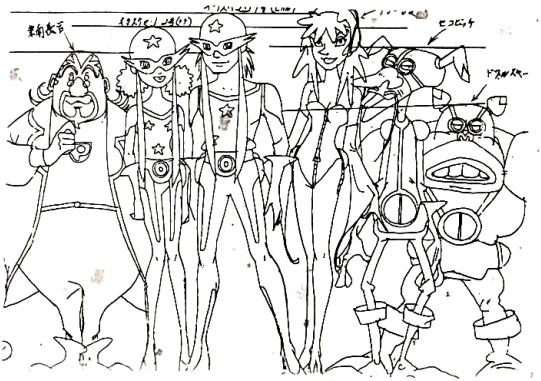


▼ゼンダライオン

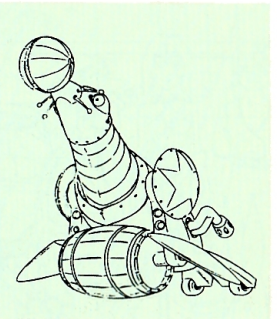




▲オタスケサンデー号



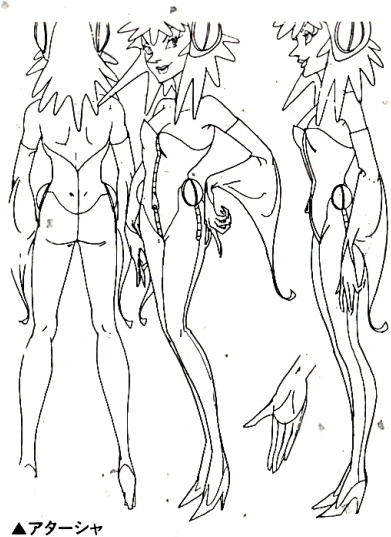
セコビッチ▶



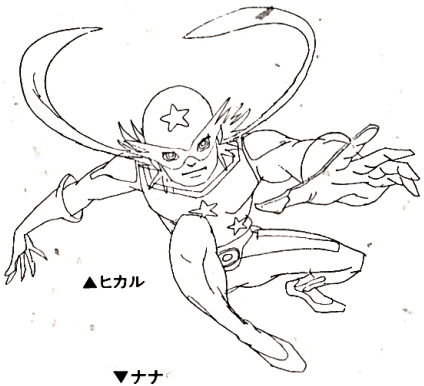
▲オタスケアシカ

◀ヒカル

アターシャの髪が前回までと違うタッチになっている。３悪のデフォルメが強くなっているようである。又、オタスケマン２号のポーズが妙にセクシー。

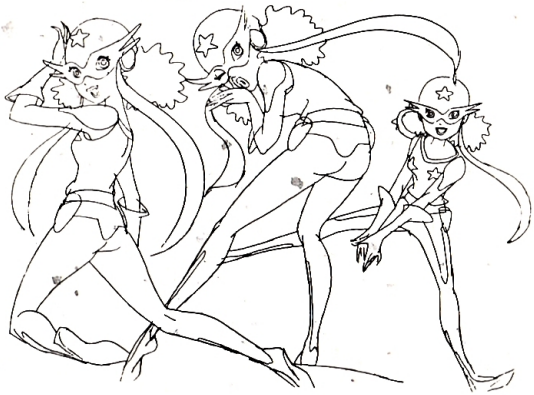


▲アターシャ

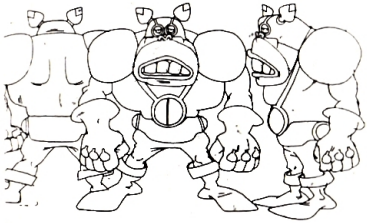


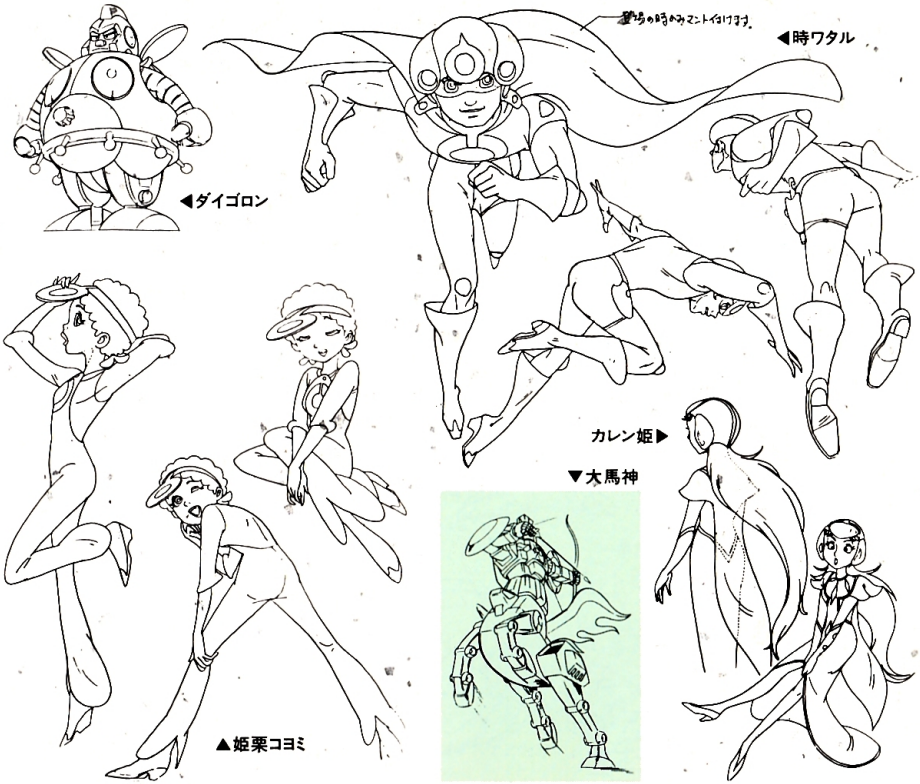
▲ヒカル

▼ナナ



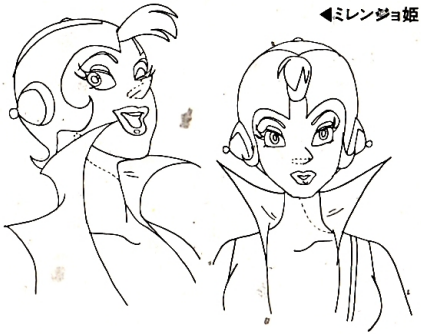
▼ドワルスキー




◀時ワタル
◀ダイゴロン
カレン姫▶
▼大馬神
▲姫栗コヨミ

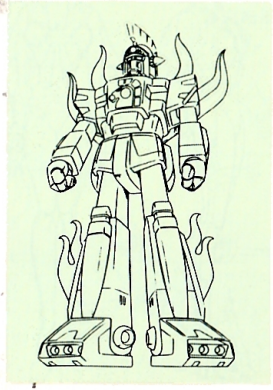
メカが一転してギャグアニメと思えないほどシリアス路線になる。３悪の顔はオタスケマンでデフォルメしきった後だからか、ちょっとまともな顔になる。フランス映画に出てきそうな顔である。

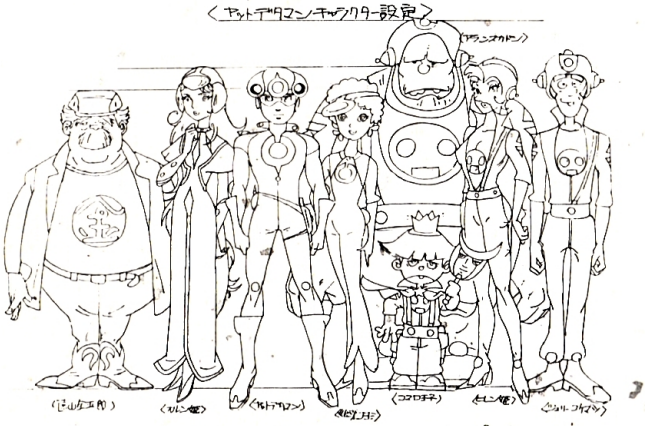
▲コマロ王子

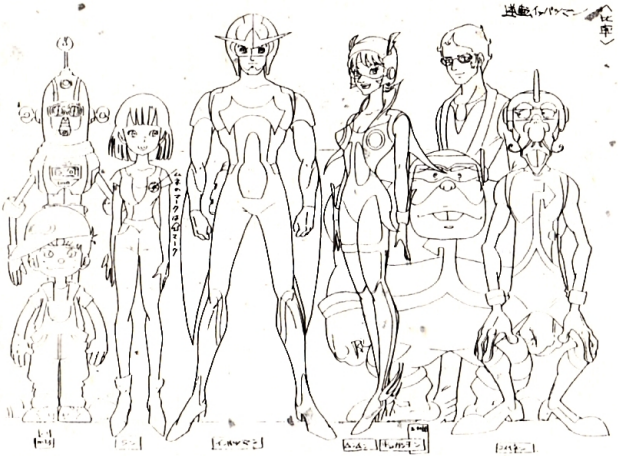


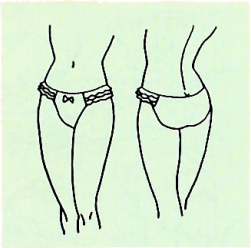
◀ミレンジョ姫

▼大巨神

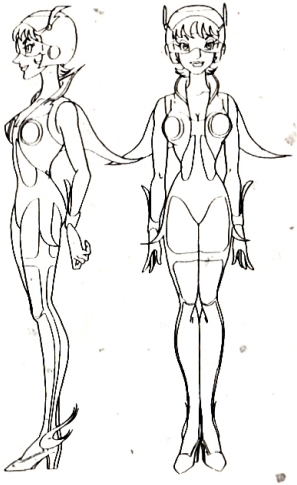




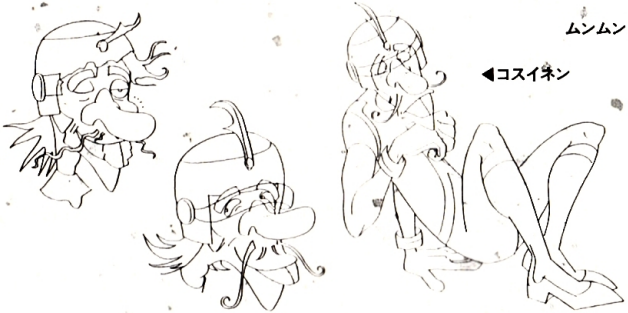




▲ムンムンの下着

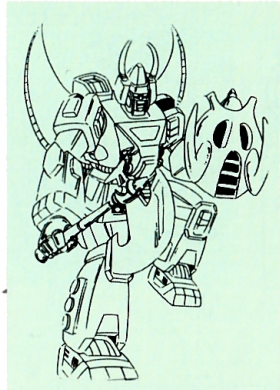


ムンムン▶

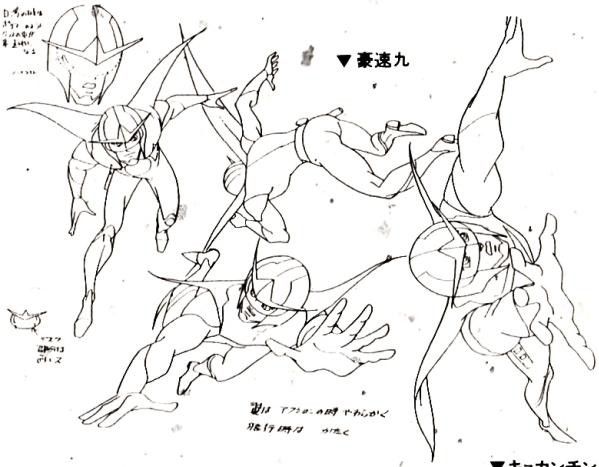


◀コスイネン

イッパツマンはガッチャマン等の影響が見える。メカは前回の流れをくむシリアス路線。名古屋弁のロボット「２－３」はスターウォーズの影響もあるのだろうか。ムンムンの下着はサービス。



▲逆転王

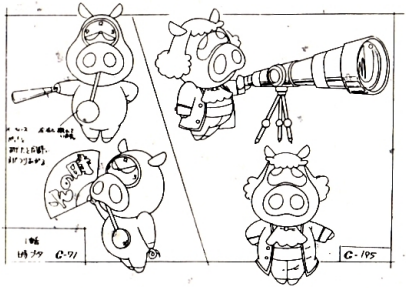


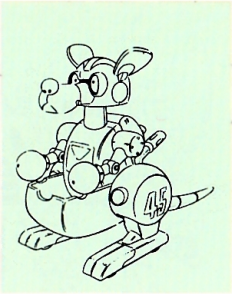
▼豪速丸

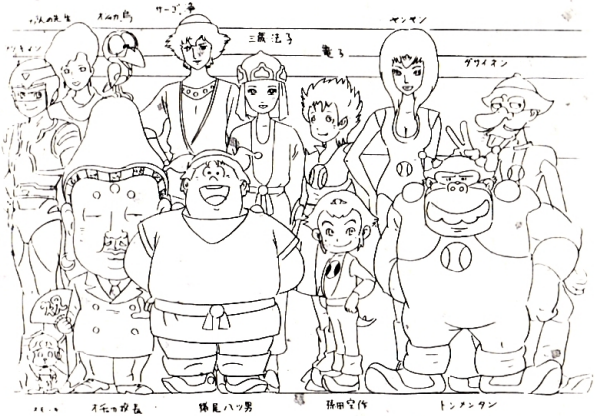
▼キョカンチン

▲２－３

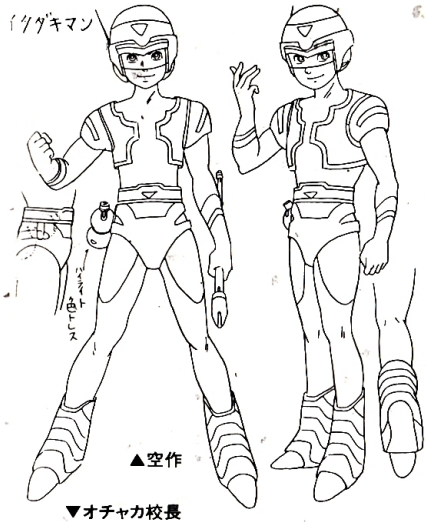
▶ヤンヤン





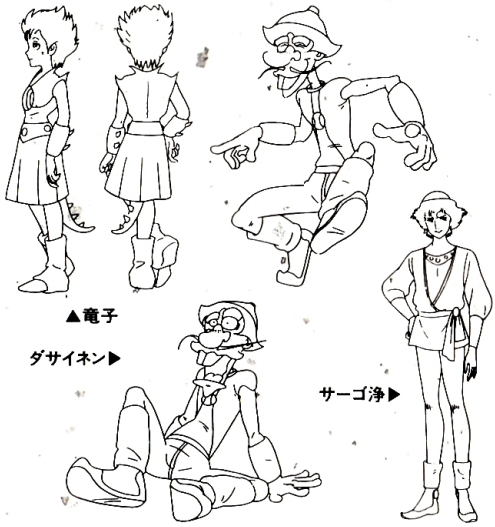


西遊記をもとにしたキャラクターを導入。メカは初期のギャグタッチなものにもどる。しかし、何といってもこの作品で異彩を放っているのはオチャカ校長である。



▲空作

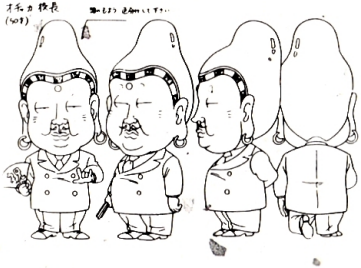
▼オチャカ校長

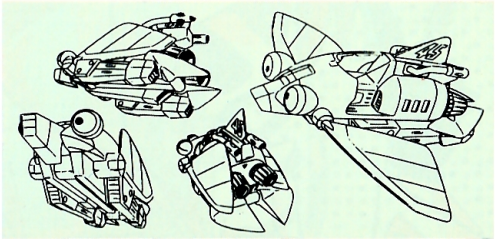


▲竜子

ダサイネン▶

サーゴ浄▶





タイムボカンは私が「ヤマト」の次にのめり込んだＴＶアニメです。ストーリー＆ドラマは単純で明快、そして必要最低限におさえ、残ったエネルギーを全てギャグとメカ描写にかけるという、私の琴線にビンビンと触れるものだったのです。山本、神保両氏のＢＧＭも極めてグ～!!でした。
ヤッターマンはスタッフと役者の悪ノリが、私の心を捕まえて離さなかったのでした。ドロンジョの「あ～ら来たわね。２号さん」というセリフに当時の私はかなりのショックを受けたのでした…。

ギャグメカの
最高傑作です。

数あるタツノコメカの中でも私が一番好きなメカ、タイムメカブトンです。シンプルかつパワフルな外形から、羽を開いた時に内部のメカニズムが見えるという、このインパクトに当時の私はクラクラときたのでした。

※これらの作品で得た知識と経験は、今やっている仕事に大変役立っており

おおお…ついにこんな超燃えるCDが出てしまうとは！おまけに、お呼ばれでイラストまで描かせていただけるとは！！！！実に大感激であります。

想えば小さい頃よりいろんな作品に出会ってきました。小説、マンガ、特撮、そしてアニメ。特に、このタイムボカンシリーズにはハマッてしまいました。あまりに影響を受け過ぎて、拙作"宇宙英雄物語"ではドクロマークの爆弾を登場させるわ、某アニメでは毎週お仕置きシーンはあるわ、ああすいませんタツノコプロダクションさん。でも鳥のカッコの五人組から洗脳され続けて、人生送ってきたんです。非道いですよ、骨のズイまであのハイセンスなアクションやギャグにそまってしまいました。そして今はプロになってしまいました。これはもう業というものですよね。あははそれはさておき、タイムボカンシリーズでは1作目が一番好き！あのいかに三人組がカッコ良くメカブトンを攻撃し、いかにマヌケに自爆するかが毎週の楽しみでした。山本正之さんの超燃えるソーニュー歌も全シリーズを通して楽しかったですね、もうノリノリで。さあこれを買った貴方！友人にもどんどんすすめましょう。ガンガン売れたらビクターさんは第2弾でカラオケ付きBGM付きも出してくれるかもしれないゾってとこで、おそまつさまでした。

伊東岳彦

TIME BOKAN series

全作品・全話の
タイトル・放映日を一挙公開。

タイムボカンの「〜だペッチャ」はペラ助の、そしてヤッターマンの「〜だコロン」はオモッチャマのしゃべり口調になっている。タイムボカンシリーズは基本的にタイムトラベル物ということで、下記のサブタイトルからもわかるようにありとあらゆる国や時代の物語、史実等が題材としてとりあげられている。どんなものでもタイムボカン風に料理してしまうそのパワーは圧巻といえる。(尚、資料不明等の理由により、サブタイトル・脚本家のわからない作品があることをおわび致します)

タイムボカン　S.50.10.4〜S.51.12.25

No.	サブタイトル	脚本	月/日
1	発進！タイムボカンだペッチャ		10/4
2	ギリシァのズッコケ戦争だペッチャ	滝　三朗	10/11
3	恐怖の魔女狩だペッチャ	吉田喜昭	10/18
4	へんてこ西遊記だペッチャ	滝　三朗	10/25
5	原始人はやさしいペッチャ	山本　優	11/1
6	海賊はオウムが好きだペッチャ	小山高男	11/8
7	合図はひらけゴマだペッチャ	山本　優	11/15
8	大登場！ジンギスカンだペッチャ	堀田史門	11/22
9	西部の大決闘だペッチャ	山本　優	11/29
10	かっこいい忍者だペッチャ	吉田喜昭	12/6
11	インカの宝みつけたペッチャ	山本　優	12/13
12	モナリザの秘密だペッチャ	桜井正明	12/20
13	大沈没！アトランティスだペッチャ	伊藤恒久	12/27
14	ドラキュラが出たペッチャ	山本　優	1/3
15	打ち虫の小づちを振るペッチャ	滝　三朗	1/10
16	ズッコケ！ライト兄弟だペッチャ	山崎晴哉	1/17
17	ドロロン！五右衛門だペッチャ	久保田圭司	1/24
18	急げ！白雪姫があぶないペッチャ	山本　優	1/31
19	1000年後のロボット国だペッチャ	山本　優	2/7
20	イワンはウソをいわないペッチャ	山野　博	2/14
21	そこのけ！ドンキホーテだペッチャ	柳川　茂	2/21
22	ピノキオの大冒険だペッチャ	山本　優	2/28
23	黄門さまはステキだペッチャ	吉田喜昭	3/6
24	牛若丸と弁慶だペッチャ	滝　三朗	3/13
25	出たぞロビンフットだペッチャ	金子　裕	3/20
26	それ行けやれ行け宝島ペッチャ	山本　優	3/27
27	木江田博士を発見だペッチャ	滝　三朗	4/3
28	ジャックと豆の木大騒動だペッチャ	山本　優	4/10
29	枯木に花を咲かせるペッチャ	吉川惣司	4/17
30	夢みるシンデレラ姫だペッチャ	伊藤恒久	4/24
31	赤頭巾ちゃん気をつけてだペッチャ	山本　優	5/1
32	黄門さまはステキだペッチャ（リピート）		5/8
33	未来の象さんを守ろうペッチャ	吉川惣司	5/15
34	ピックリ！天女は宇宙人だペッチャ	伊藤恒久	5/22
35	突撃！ヤマタのオロチだペッチャ	山本　優	5/29
36	フランケン！がまんだペッチャ	吉川惣司	6/5
37	未来はヒヒの国だペッチャ	山本　優	6/12

38	王様は裸だベッチャ	山本　優	6/19
39	桃太郎の鬼退治だベッチャ	伊藤恒久	6/26
40	ハメルンの笛吹き少年だベッチャ	吉川惣司	7/3
41	鶴の恩返しだベッチャ	伊藤恒久	7/10
42	竜宮は最高だベッチャ	滝　三朗	7/17
43	アパッチ谷の秘密だベッチャ	山本　優	7/24
44			7/31
45			8/7
46	赤頭巾ちゃん気をつけてベッチャ（リピート）		8/14
47	かぐや姫は美人だベッチャ	滝　三朗	8/21
48	サルカニ合戦だベッチャ	佐藤和男	8/28
49	ジキル博士のナゾだベッチャ	平　和元	9/4
50	マッチ売りの少女だベッチャ	山本　優	9/11
51	アラジンの魔法のランプだベッチャ	山本　優	9/18
52	足柄山の金太郎だベッチャ	吉川惣司	9/25
53	海さち山さち仲直りだベッチャ	山本　優	10/2
54	赤い靴は悲しいベッチャ	山本　優	10/9
55	月の世界はステキだベッチャ		10/16
56	人魚姫を助けるベッチャ	伊藤恒久	10/23
57	透明人間はつらいベッチャ	吉川惣司	10/30
58	地底王国のナゾだベッチャ	山本　優	11/6
59	ピラミッドをつくるベッチャ	伊藤恒久	11/13
60	イースター島の巨岩石だベッチャ	山本　優	11/20
61	ブドウ畑の宝だベッチャ	佐藤和男	11/27
62	スズメのお宿はどこだベッチャ	石井喜一	12/4
63	ぼくたちガリバーになったベッチャ	滝　三朗	12/11
64	シンドバットのロマンだベッチャ	平　和元	12/18
65	ダイナモンドを発見だベッチャ	滝　三朗	12/25

ヤッターマン　S.52.1.1～S.54.1.27

No.	サブタイトル	脚本	月/日
1	ヤッターマン出動だコロン	島海尽三	1/1
2	クジィプトの水売り娘だコロン	鈴木良武	1/8
3	フロダリビーチの大王だコロン	山本　優	1/15
4	北極界のアザラシだコロン	山本　優	1/22
5	イルカ大国の宝だコロン	石井喜一	1/29
6	トンカ神殿を守るコロン	鈴木良武	2/5
7	レオのカーニバルだコロン	陶山　智	2/12
8	イマリアの雪男だコロン	山本　優	2/19
9	アフリシャ探検だコロン	堀田史門	2/26
10	ナス湖のナッシーだコロン	山本　優	3/5
11	ナゾの三角領域だコロン	山本　優	3/12
12	トースター島の秘密だコロン	佐藤和男	3/19
13	びっくりアマゾネスだコロン	山本　優	3/26
14	大怪盗ドンパンだコロン	山本　優	4/2
15	ナイブスの少女だコロン	平　和元	4/9
16	ヤメタイ国の女王だコロン	毛利　元	4/16
17	ビートラズは歌うでコロン	山田ひろし	4/23
18	赤ちゃんパンダが生れるコロン	原田益次	4/30
19	ああ！ブルバルジャンでコロン	山本　優	5/7
20	暗黒街のカッポレだコロン	山本　優	5/14
21	燃えよ！レッドスリーだコロン	堀田史門	5/21
22	ナイババの宝だコロン	鈴木良武	5/28
23	フラダースの猫だコロン	小出良一	6/4
24	ナイチンガールは天使だコロン	鈴木良武	6/11
25	ナゼカ平原の宇宙人だコロン	鈴木良武	6/18
26	狼女がやって来たコロン	堀田史門	6/25
27	地底国の大冒険だコロン	山本　優	7/2
28	月世界のかぐや姫だコロン	毛利　元	7/9
29	ソーケー牧場の決闘だコロン	石井喜一	7/16
30	キングモングの島だコロン	山本　優	7/23
31	ドビンソンクロースルだコロン	吉田喜昭	7/30
32	南極点のドクロだコロン	桜井正明	8/6
33	謎のヘンクツ王だコロン	山本　優	8/13
34	海底ほとほとマイルだコロン	鈴木良武	8/20
35	モーロック・ホームズだコロン	山田ひろし	8/27
36	ハルメンカスバに帰るでコロン	竹内　進	9/3
37	ケチスの商人だコロン	山本　優	9/10
38	忍者サスケは男だコロン	毛利　元	9/17
39	エスカシストだコロン	山本　優	9/24
40	ブーブルースのカップだコロン	是恒雄太	10/1
41	ピノッキンは良い子だコロン	堀田史門	10/8
42	国際列車パニックだコロン	竹内　進	10/15
43	白鳥の王子だコロン	鈴木悠紀	10/22
44	ドロンボー三銃士だコロン	鈴木良武	10/29
45	雪女の秘密だコロン	石井喜一	11/5
46	アイアムテルは勇者だコロン		11/12
47	家あり子の冒険だコロン		11/19

48 死のレースに挑戦だコロン	山田ひろし	11/26
49 オニエ山のスッテン童子だコロン	山本　優	12/3
50 柿太郎の鬼退治だコロン	平　和元	12/10
51 カエルの王様だコロン	堀田史門	12/17
52 海賊船長シルバーだコロン		12/24
53 怪力ヒネクレスだコロン	山本　優	12/31
54 赤鯨を狙えだコロン	鈴木良武	1/7
55 ガン流島の決闘だコロン	佐藤和男	1/14
56 ピンクベアーのベルトだコロン	平　和元	1/21
57 カッパ河原の決戦だコロン	平　和元	1/28
58 舌切りインコだコロン	山本　優	2/4
59 ポケトルマン参上だコロン	佐藤和男	2/11
60 アタランデスの海坊主だコロン	毛利　元	2/18
61 マンジュヒスシ王だコロン	山本　優	2/25
62 空飛ぶ孫六空だコロン	山本　優	3/4
63 イヤミ重太郎だコロン	山本　優	3/11
64 タコの惑星だコロン	山本　優	3/18
65 らしょう門の鬼だコロン	酒井あきよし	3/25
66 ハレマンジャロの大爆発だコロン	西島　大	4/1
67 剣道一直線だコロン	堀田史門	4/8
68 雪の女王だコロン	鈴木悠紀	4/15
69 マボロスト山征服だコロン	鈴木良武	4/22
70 くらい山のひよ若丸だコロン	酒井あきよし	4/29
71 泣き虫鉢かぶり姫だコロン	佐藤和男	5/6
72 ネムール森の美女だコロン	高木良子	5/13
73 釜ゆでゴエモンだコロン	山本　優	5/20
74 ハミレメドスの友情だコロン	山田ひろし	5/27
75 忍者ジライガだコロン	鳥海尽三 海老沼三郎	6/3
76 天の川の決闘だコロン	酒井あきよし	6/10
77 銅仮面だコロン	鈴木良武	6/17
78 ランプ売りの少女だコロン	山本　優	6/24
79 グズの魔法使いだコロン	佐藤和男	7/1
80 サトミ三犬伝だコロン	山本　優	7/8
81 凡才画家ゴーマンだコロン	酒井あきよし	7/15
82 塚原ボケ伝だコロン	山本　優	7/22
83 半里の長城だコロン	山本　優	7/29
84 勇士スパルタオスだコロン	山本　優	8/5
85 イヤミ重太郎だコロン（リピート）		8/12
86 人魚姫だコロン	鈴木悠紀	8/19
87 ジャンダックは聖女だコロン	毛利　元	8/26
88 アランの魔法のランプだコロン	高木良子	9/2
89 赤毛のランだコロン	海老沼三郎	9/9
90 ノンキホーテだコロン		9/16
91 コロンブスの珍大陸だコロン		9/23
92 わらしベノン太だコロン		9/30
93 春の夜の夢だコロン	鈴木悠紀	10/7
94 あっぱれトマトコケルだコロン	山本　優	10/14
95 レフト兄弟の飛行機だコロン	佐藤和男	10/21
96 ユメのバトラだコロン	山本　優	10/28
97 夕さぎの恩返しだコロン	筒井ともみ	11/4
98 ブンブクお釜だコロン	日高武治	11/11
99 迷犬ラッキーだコロン	山田ひろし	11/18
100 アーサー王の剣だコロン	鈴木良武	11/25
101 エンゼルとグレーテルだコロン	高木良子	12/2
102 アレスサンダー大王だコロン	山本　優	12/9
103 ヤシントン大統領だコロン	山本　優	12/16
104 シッパイツァーだコロン	山田ひろし	12/23
105 イヤ王だコロン	佐藤和男	12/30
106 コレクター博士だコロン	酒井あきよし	1/6
107 二宮銀次郎だコロン	海老沼三郎	1/13
108 ドジソンだコロン	山本　優	1/20
109 アワテルローの戦いだコロン	山本　優	1/27

ゼンダマン　S.54.2.3～S.55.1.26

No. サブタイトル	脚本	月/日
1 無敵はステキ！ゼンダマン	山本　優	2/3
2 竜宮城だよ！ゼンダマン	山本　優	2/10
3 エデンの園だよ！ゼンダマン	佐藤和男	2/17
4 ヤマタイ国だよ！ゼンダマン	山本　優	2/24
5 月吉丸の大出世！ゼンダマン	佑木　仁	3/3
6 大進撃だ八宇軍！ゼンダマン	山本　優	3/10
7 走れ白馬！ゼンダマン	山本　優	3/17
8 ドン万次郎だよ！ゼンダマン	佐藤和男	3/24
9 ボケの仙人だよ！ゼンダマン	小山高男	3/31
10 超徳太子だよ！ゼンダマン	山本　優	4/7
11 父をたずねて三千里！ゼンダマン	海老沼三郎	4/14
12 長ぐつをはいた猫！ゼンダマン	佐藤和男	4/21
13 バイキングだよ！ゼンダマン	山本　優	4/28

14 謎のアステカ！ゼンダマン	山本　優	5/5
15 ジンギスカンだよ！ゼンダマン	筒井ともみ	5/12
16 こぶとりじいさんだよ！ゼンダマン	酒井あきよし	5/19
17 未来の宇宙へ！ゼンダマン	佑木　仁	5/26
18 氷河のマンモス！ゼンダマン	山本　優	6/2
19 アパッチの宝だよ！ゼンダマン	小山高男	6/9
20 バラサイユだよ！ゼンダマン	海老沼三郎	6/16
21 ジャムの長政！ゼンダマン	小山高男	6/23
22 ポンペイの最期だよ！ゼンダマン	小山高男	6/30
23 かぐや姫だよ！ゼンダマン	佐藤和男	7/7
24 ゴーレム魔人だよ！ゼンダマン	山本　優	7/14
25 アマゾン殺人事件だよ！ゼンダマン	山本　優	7/21
26 水戸紅門だよ！ゼンダマン	小山高男	7/28
27 不思議な国のアリス！ゼンダマン	佐藤和男	8/4
28 牛頭魔人だよ！ゼンダマン	山本　優	8/11
29 坂本リョーマだよ！ゼンダマン	山本　優	8/18
30 怪傑ソロだよ！ゼンダマン	山本　優	8/25
31 クックンの大航海！ゼンダマン	佐藤和男	9/1
32 弁慶サンだよ！ゼンダマン	山本　優	9/8
33 有能忠敬だよ！ゼンダマン	酒井あきよし	9/15
34 ヨーローの滝だよ！ゼンダマン	小山高男	9/22
35 トラ退治だよ！ゼンダマン	酒井あきよし	9/29
36 チャーンカムバック！ゼンダマン	山本　優	10/6
37 金のガチョウだよ！ゼンダマン	佐藤和男	10/13
38 鼻のベルジュラックだよ！ゼンダマン	酒井あきよし	10/20
39 桃太郎さんだよ！ゼンダマン	佐藤和男	10/27
40 とべよペガサス！ゼンダマン	佐藤和男	11/3
41 古代オリンピックだよ！ゼンダマン	小山高男	11/10
42 花咲かじいさんだよ！ゼンダマン	佐藤和男	11/17
43 天才ダ・ビンチ！ゼンダマン	山本　優	11/24
44 コサック勇士だよ！ゼンダマン	山本　優	12/1
45 オオカミ男だよ！ゼンダマン	山本　優	12/8
46 巨人の国だよ！ゼンダマン	佐藤和男	12/15
47 タイムモンスターだよ！ゼンダマン	山本　優	12/22
48 バーバーマンだよ！ゼンダマン	佐藤和男	12/29
49 武蔵ホームラン！ゼンダマン	小山高男	1/5
50 天女の羽衣だよ！ゼンダマン	海老沼三郎 酒井あきよし	1/12
51 命のもと発見！ゼンダマン	小山高男	1/19
52 ああ命のもと！ゼンダマン	小山高男	1/26

オタスケマン　S.55.2.2～S.56.1.31

No.	サブタイトル	脚本	月/日
1	オタスケマンVSオジャママン	小山高男	2/2
2	ワイン皇帝ナポレオン	山本　優	2/9
3	ベートーベンの第十?!	曽田博久	2/16
4	新隊員いよいよ登場	小山高男	2/23
5	ガリレオの新発見?!	佐藤和男	3/1
6	リンカーンの悪徳宣言?!	山本　優	3/8
7	ファーブルの水虫記?!	曽田博久	3/15
8	南極点大レース?!	高山鬼一	3/22
9	楊貴妃はやさしい女?!	酒井あきよし	3/29
10	アヤマリのロレンス?!	海老沼三郎	4/5
11	アターシャのライバル?!	佐藤和男	4/12
12	ロダンのにらめっこする人	佐藤和男	4/19
13	オジャママン4号誕生?!	山本　優	4/25
14	奈良の都の逆立ち大仏?!	山本　優	5/3
15	新撰組スエズ運河へ?!	曽田博久	5/10
16	人魚使いアンデルセン?!	高山鬼一	5/17
17	フランクリンのタコあげ?!	佐藤和男	5/24
18	翼よあれはウソの灯だ?!	海老沼三郎	5/31
19	酒場の天使ナイチンゲール?!	三宅直子	6/7
20	文左衛門の燈油船?!	高山鬼一	6/14
21	謎の怪物メエーリアン?!	佐藤和男	6/21
22	花の大陸中断鉄道?!	山本　優	6/28
23	セコビッチのイタメ家出?!	曽田博久	7/5
24	消えた武田信玄?!	山本　優	7/12
25	長官の宝物をとりもどせ?!	高山鬼一	7/19
26	パトロール隊員の夏休み	高山鬼一	7/26
27	恐怖のドラキュラ城?!	久保田圭司	8/2
28	世紀の美女全員集合?!	山本　優	8/9
29	ヒネボットのお父さん?!	佐藤和男	8/16
30	家康のタヌキ武者?!	佐藤和男	8/23
31	ＵＦＯ強盗怪事件?!	山本　優	8/30
32	海賊王オジャママン?!	久保田圭司	9/6
33	2001文宇宙のタビ?!	久保田圭司	9/13
34	アターシャ母子涙の再会	曽田博久	9/20
35	東南長官のちゃっかり娘	高山鬼一	9/27
36	珍味トンマのサンド?!	海老沼三郎	10/4
37	パトロール隊の大運動会	久保田圭司	10/11

38 ノストラダマスの大予言?!	山本　優	10/18
39 珍剣トンマノ三刀流?!	佐藤和男	10/25
40 ゲキガスキーの先祖は?!	佐藤和男	11/1
41 ドワルスキーの初手柄?!	高山鬼一	11/8
42 セコビッチ花のお見合い?!	佐藤和男	11/15
43 西郷ドンのしりとり遊び?!	高山鬼一	11/22
44 長官がトンマノマント?	佐藤和男	11/29
45 オタスケマンは大泥棒?	久保田圭司	12/6
46 決戦！オジャマウォーズ	山本　優	12/13
47 西部の勇者ゲキガスキー?!	高山鬼一	12/20
48 ヒカルがナナの未来の夫?	佐藤和男	12/27
49 アターシャたち全員クビ！	久保田圭司	1/3
50 パトロール隊のタイム遠足	小山高男	1/10
51 月面着陸アポロは2番?	小山高男	1/17
52 オタスケマン大ピンチ！	小山高男	1/24
53 輝け！世界のオタスケマン	小山高男	1/31

ヤットデタマン　S.56.2.7～S.57.2.6

No.	サブタイトル	脚本	月/日
1	必見！未来からの使者	小山高男	2/7
2	ミレンジョ姫に恋人登場	小山高男	2/14
3	江戸の長屋の銀の犬?	佐藤和男	2/21
4	復活！黄金のトナカイ	高山鬼一	2/28
5	エジプトの王子コマロ?	曽田博久	3/7
6	見つけた！不老長寿の木	高山鬼一	3/14
7	アトランティス大沈没！	佐藤和男	3/21
8	信長のゾウリが飛んだ！	海老沼三郎	3/28
9	天才画家のモデルはブタ	山本　優	4/4
10	カッパかっぱらい作戦	佐藤和男	4/11
11	切腹！ミレンジョ一味	久保田圭司	4/18
12	危うしジュジャクの曲芸	高山鬼一	4/25
13	出たぞ！ジュジャクの天狗	佐藤和男	5/2
14	コケマツああ涙の袋はり	山本　優	5/9
15	待ってた給料やっと出た	高山鬼一	5/16
16	違え！涙でかいたネズミ	海老沼三郎	5/23
17	3001年のターザン	山本　優	5/30
18	ロビンソン二度目の漂流	佐藤和男	6/6
19	秘宝！打出のこづち	高山鬼一	6/13
20	熱唱！ドンファンファン	山本　優	6/20
21	ミレンジョ華麗なる変身	久保田圭司	6/27
22	それからの白雪姫	山本　優	7/4
23	透明鬼メカVS大巨神	海老沼三郎	7/11
24	ジュジャクは赤いバラ	三宅直子	7/18
25	大馬神宇宙の大決戦	海老沼三郎	7/25
26	恋の火花！伯爵対光源氏	山本　優	8/1
27	自爆！ヒマラヤの四悪人	高山鬼一	8/8
28	空からブタが降ってくる	海老沼三郎	8/15
29	サンタがもらった贈り物	佐藤和男	8/22
30	ジュジャクの陰に謎の影	小山高男	8/29
31	大ウソ！大馬神賛歌	山本　優	9/5
32	ワタルがカメに大変身	佐藤和男	9/12
33	ジュジャクの影に伯爵	三宅直子	9/19
34	コケマツついに退職願い	海老沼三郎	9/26
35	ジュジャクつかまえた?	高山鬼一	10/3
36	アルタミラの狼芝居	山本　優	10/10
37	重体！金五郎大ピンチ	高山鬼一	10/17
38	ダイナマイトバンバン！	山本　優	10/24
39	エレキラな丼大奇人	海老沼三郎	10/31
40	六周年だよ！舞台中継	小山高男	11/7
41	おかしなお菓子の家		11/14
42	メカ忍法VS狼飛佐助		11/21
43	若がえったミレンジョ姫		11/28
44	強敵妖怪メカ座敷わらし		12/5
45	タイムラクーダ迷い道		12/12
46	ダルマさん誘惑しましょ		12/19
47	伯爵コヨミにプロポーズ		12/26
48	ひょうたんにジュジャク		1/9
49	暴君ネロVS金五郎		1/16
50	疑惑？ドンファンファン		1/23
51	最後のジュジャクさがし		1/30
52	甦れ！ナンダーラ王国		2/6

逆転イッパツマン　S.57.2.13～S.58.3.26

No.	サブタイトル	脚本	月/日
1	ピンチ一発大逆転！	小山高男	2/13
2	ライバルはすごいヤツ	小山高男	2/20

3 人間やめた悪トリオ	海老沼三郎	2/27
4 ひとめぼれミスターX	三宅直子	3/6
5 ホームベーサーの秘密	久保田圭司	3/13
6 全公開！部長の一日	高山鬼一	3/20
7 イッパツ急行医療隊	山本　優	3/27
8 豪ピンチ通信応答せず	海老沼三郎	4/3
9 ギョ!?魚との遭遇	佐藤和男	4/10
10 つらいなァ！休日出勤	三宅直子	4/17
11 打倒！アルプスの魔女	高山鬼一	4/24
12 京都めざして大レース	久保田圭司	5/1
13 豪・その出生の秘密	小山高男	5/8
14 太平洋無着陸気球横断	海老沼三郎	5/15
15 にせリースで罠をはれ	佐藤和男	5/22
16 おしかけ美少女社員	小山高男	5/29
17 潜入！タイムリース社	高山鬼一	6/5
18 ハル坊の両親を捜せ！	佐藤和男	6/12
19 TV中継ベーブルース	海老沼三郎 小山高男	6/19
20 石器時代にカネ送れ！	海老沼三郎	6/26
21 金欠部長コスイネン	三宅直子	7/3
22 魔法賣めイッパツマン	久保田圭司	7/10
23 合体不能！逆転王		7/17
24 消えたホームベーサー		7/24
25 こまった大コマ回し		7/31
26 シビビーン大変身		8/7
27 地球の底で大激戦！		8/14
28 見よ逆転サンパツマン		8/21
29 幽霊屋敷は大にぎわい		8/28
30 シリーズ初！悪が勝つ		9/4
31 登場！新イッパツマン		9/11
32 イッパツマンの大秘密		9/18
33 モンタージュで御用だ		9/25
34 ケッパレ研修悪トリオ		10/2
35 転職失敗！コスイネン		10/9
36 お前は何者？球四郎		10/16
37 スパイにされた2－3		10/23
38 ミスターX見つけた！		10/30
39 大ピンチ！捕われた豪		11/6
40 仲人はコスイネン夫妻		11/13
41 助っ人オタスケマン		11/20
42 暴かれたハルカの秘密		11/27
43 負傷！狙われたハルカ		12/4
44 ああハルカと豪の秘密		12/11
45 ゴルドー会長の謎の島		12/18
46 ムンムンの恋の終わり		12/25
47 初夢コスイネン四変化		1/8
48 78歳ムンムン快調？		1/15
49 球四郎は死んでいた		1/22
50 ハルカの部下ミンミン		1/29
51 謎の飛行物体をさがせ		2/5
52 ゴルドー監督迷映画		2/12
53 裏切ったイッパツマン		2/19
54 ああ結婚！ハルカと豪		2/26
55 襲われたハネムーン		3/5
56 わかるか球四郎の正体		3/12
57 ゴルドーの意外な正体		3/19
58 大逆転！愛ゆえの勝利		3/26

イタダキマン　S.58.4.9～S.58.9.24

No. サブタイトル	脚本	月/日
1 オシャカ学園危機一髪！	酒井あきよし	4/9
2 ドッキリ水着コンテスト	筒井ともみ	4/16
3 エッー　ヤンヤンに赤ちゃんが？	筒井ともみ	4/23
4 笑って笑ってネアカになーれ	山崎晴哉	5/7
5 コンコン・ラブストーリー	筒井ともみ	5/14
6 そんなことアリ大作戦	酒井あきよし	5/21
7 それを食ったらおしまいよ！	小山高男	5/28
8 恋ビューター花よめ作戦！	戸田博史	6/4
9 見せてはダメよ！　その秘密	山崎晴哉	6/18
10 あげられない！　これだけは	山崎晴哉	6/25
11 かんぱい坊ちゃん先生	酒井あきよし	7/2
12 奇跡ウルサイユのバラ物語	戸田博史	7/9
13 学園ガジガジパニック！	山崎晴哉	7/30
14 一休山のイタダキクイズ	酒井あきよし	8/13
15 浜辺のキッスにご用心！	戸田博史	8/20
16 童子ちゃんも女でありんす	筒井ともみ	9/3
17 幻の天ドン山を越えて！	山崎晴哉	9/10
18 きれいな町には罠がある！	安斉あゆ子	9/17
19 イタダキマンよどこへ行く	筒井ともみ	9/24

三悪・なみだの邂逅

「ワキ役のつもりが主役になっちゃった!」

――まずはじめにタイムボカンに対する最初の印象をお聞かせ下さい。

たてかべ（以下た）：はじめは普通のアニメシリーズの普通の悪役という感じでしたね。

八奈見（以下八）：出番もセリフもそれほど多くないし、まあワキ役だなと。

小原（以下小）：私は悪役には抵抗があったんです。ただのおっかないワルじゃいやだって…。で、当時、私がブリジッド・バルドーとか声を当ててた事もあって、いい女が悪い事をやる、かわいい悪女というラインならってお話ししたら、笹川先生も乗って下さったのでうけさせていただくことになりました。

――3悪のキャラクターについてはどうですか。

八：ワルサーはたてかべさんに似てるよね、輪郭とか(笑)。顔も選考基準に入ってたんじゃない？

た：ひどいなぁ(笑)。グロッキーも似てるって言われてたじゃない。

八：たまにアフレコ見学にファンの人なんか来ると、僕の顔見て「あっ、似てる！」だって(笑)。よく指さされました、はい。

た：あとは、やっぱり、マージョ様の色気だよねぇ。

小：大人の美人の悪役っていうのは、それまでのアニメではなかったんじゃないかしら。アフレコで、薄物がハラリで胸が見えるってカットが初めて出てきた時はみんな「わ～っ」ですよ。でも放送の時にはちゃんと下着をつけてた(笑)。でも、まあそのくらいゆるやかな時代でしたね。

――ギャグのパターンは、どこらへんで確立したんですか？

八：タイムボカンが終わってヤッターマンへ変わるぐらいの頃から、悪役が主役みたいになってき

たんじゃなかったかな。
た：はじめはワキ役でひかえ目だったのが、だんだん目立ってきたね。
小：アフレコではアドリブ公認だったんですね。で、必死になって、今、若い子の間で何が流行ってるのかをリサーチして、どんどん流行をギャグにとり入れてました。
八：アフレコで、テストの時はワイワイやってるのに、本番が近づくにつれ静かになってくるんですよ。本番で一発入れてやれって、みんなアドリブを考えてる(笑)。
小：八奈見さんのアドリブには、もう泣かされました(笑)。どんどんアドリブでつっこんでくるんで、セリフがつまっちゃう。
八：よく泣かしました(笑)。でも、我々のアドリブを生かしてくれた演出の方々には、今でも本当に感謝しています。
――視聴者参加型的なところもありましたね。
小：視聴者参加でもあったけど、番組私物化の極化のような作品でしたね(笑)。イッパツマンの時だったかなぁ、土井美加ちゃんと一緒で、仲も良かったんですけど、ある日、仙台の美加ちゃんのお母様から電話で「おまえ、いつも番組みたいに小原さんにどなられてるのかい？」って言われだそうで(笑)、それ聞いたもんだから本番で「仙台のお母さん、私はやさしいのよ！」って叫んだりして(笑)。
た：富山さんの子供さんが出演したり、代理店の方のお子さんの名前が主役の名前に使われたり…。
小：見方を変えれば、スタッフやスポンサー、代理店さんみんなが家族って意識があったという事ですね。
八：みんなで遊んじゃえっていう、ね。
小：ごはん食べに行ったりとかも、よくしてましたね。そんな中で、いろんなアイデアを出し合ってました。冗談のつもりで話してた事が翌週、もうセリフの中に入ってたり(笑)。
た：みんな、乗りやすいんだよ。でも、本当にあれだけ長くやっていたのにアイデアはつきませんでしたね。信じられないくらい。８年やっても全然あきなかったものねぇ。
――最後に、このＣＤを聴いて下さっている方々に一言お願いします。
八＋た：マージョ様からどうぞ(笑)。
小：最近、メカの活躍するギャグアニメってけっこううけてるようですが、何年か前にそのルーツっていうか、これぞ正しいギャグアニメ(笑)っていう作品があったという事をこのＣＤから感じていただきたいですね。それと同時に、当時のスタッフや役者がこの作品を本当におもしろがって、そしてまた、大切に思っていたその気持が皆さんに伝わればと思っています。
――本当にどうもありがとうございました。

('90 12/19 ビクター青山スタジオにてインタビュー)

キャラクター商品

タイムボカンシリーズでは、それぞれの作品で様々なキャラクター商品が作られていた。本コーナーではその一部を紹介しよう。

◀タイムボカンの箸と茶碗。当時、アニメのキャラクターの入った食器というのは非常に多かった。

▶ゼンダライオンの模型。なかなか精巧に作られている。「気はやさしくて、のどじ～ま～ん～」と聞こえてきそうである。

▼逆転イッパツマンの逆転王のモデル。これは現在のロボットアニメのモデルに近い。ガンダムもまっ青である。

▶タイムボカンのひざあて。当時の生活水準をしのばせる逸品である。

▶ヤッターマン手袋、靴、帽子。これを全部身につけて歩いている少年がいたら恐いような気もする。

◀ヤッターマンかるた。
ちなみに「あ」は「あかいマスクのヤッターマン」。お正月にこれをやった人もいるはずである。

◀ドクロペンダント。身につけていると不幸なめに会いそうな気もするのだが…。

▼ヤッターマンのブリキ製ウクレレ。よくわからない一品である。

◀ドロンジョ、トンズラ、ボヤッキーの人形。吸盤がついていて車の窓などに貼りつけられる。この商品は現在でも入手可能である。

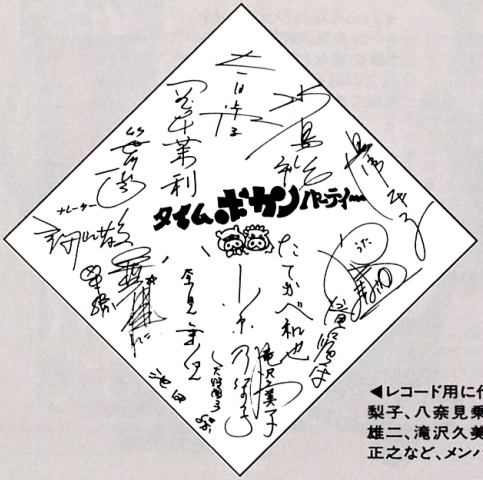
▶メカブトンの模型。本物同様、羽が広げられるようになっているスグレ物。

◀ヤットデタマンの人形。
この写真はミレンジョとコケマツの2体である。

重箱の隅コーナー

本コーナーは、タイムボカンシリーズの名品、珍品をあつめた超国宝級コーナーである。涙がこぼれぬよう、ハンカチを持ってご覧いただきたい。

▲タイムボカン、ヤッターマン、ゼンダマンのアフレコ台本と絵コンテ。コンテのフレームが角のまるいテレビフレームなのがめずらしい。

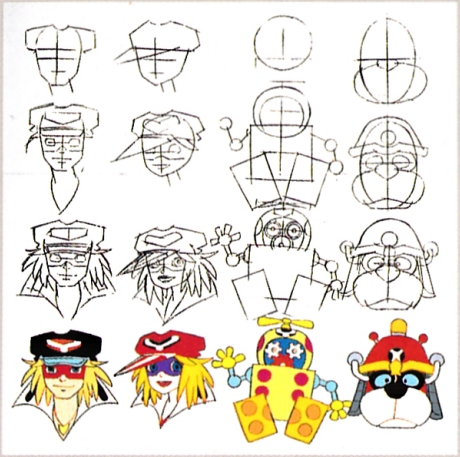


『人間やめます』

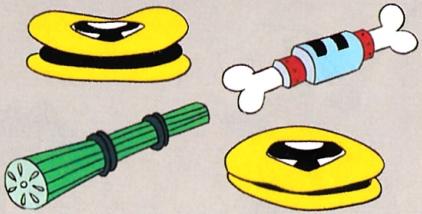
やめます やめます 人間やめます
ココロもアタマも スッカリ からっぽ
(きれいさっぱり)
イチヒニと3人で また負けた
イッパツマンが にくい うらやましい
日の当たる 世界には 縁がない
恋しい 恋しい 青い空
キエッ キエッ キエッ
キエッ キエッ キエッ
ハラが たつ

▲イッパツマン用に作られた幻の歌「人間やめます」の歌詩。ムンムン、コスイネン、キョカンチンの3悪の哀愁が感じられる。

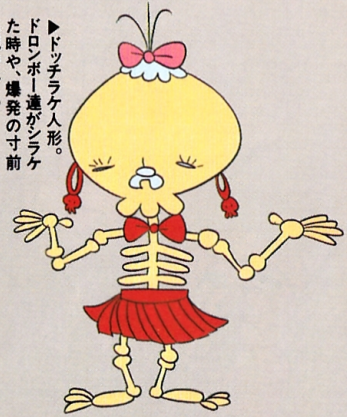
◀レコード用に作られた歴代声優さんのよせ書き色紙。笹川ひろし、小原乃梨子、八奈見乗児、たてかべ和也、富山敬、太田淑子、岡本茉利、三ッ矢雄二、滝沢久美子、水島裕、島津冴子、池田勝、田中勝、矢野陽子、山本正之など、メンバーがすごい！



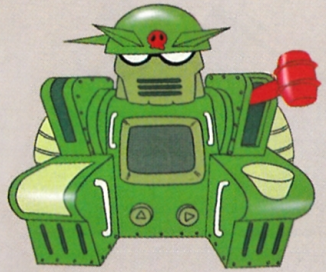
▲ヤッターマン1号、2号、オモッチャマ、ヤッターワンの描き方。昔、この手のものが雑誌などにもよく出ていたが、この通りに描いてもさっぱり似なかった。



▲メカの素。ヤッターキングたちメカのパワーアップのエネルギー源。ホネはヤッターキング、ホットドッグはヤッターブル、ドラヤキはヤッタードジラ、サトウキビはヤッターパンダ用である。



▶ドッチラケ人形。ドロンボー達がシラケた時や、爆発の寸前に現われる。

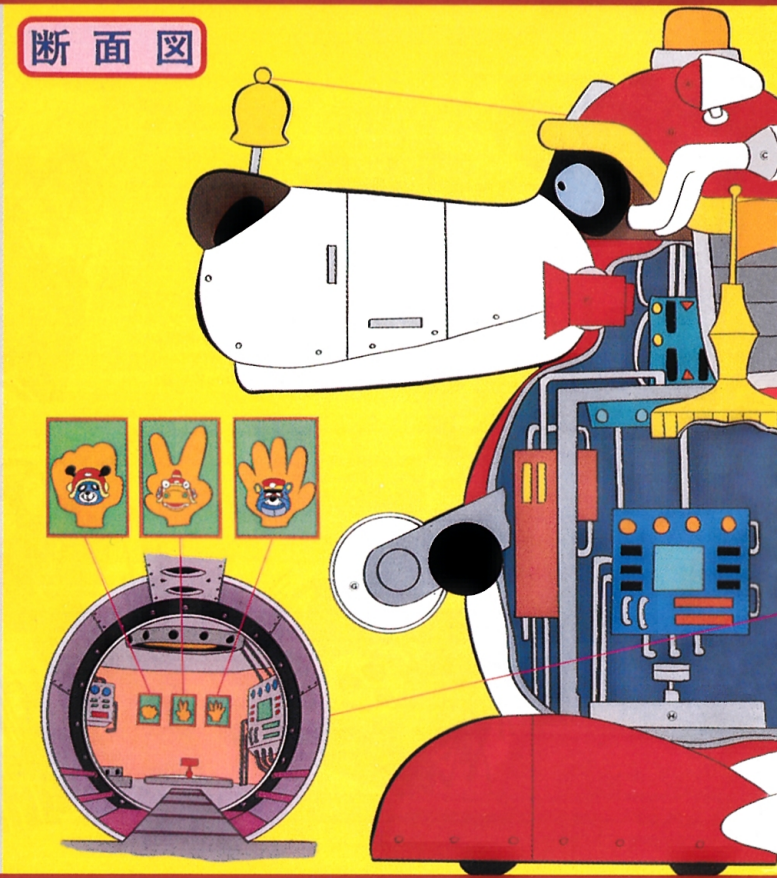


◀サイバンマシーン。「ゼンダマン」でアクダマンがやられて逃げ帰った時、このサイバンマシーンが彼らに罰を与える。3悪の責任のなすり合いが笑える。

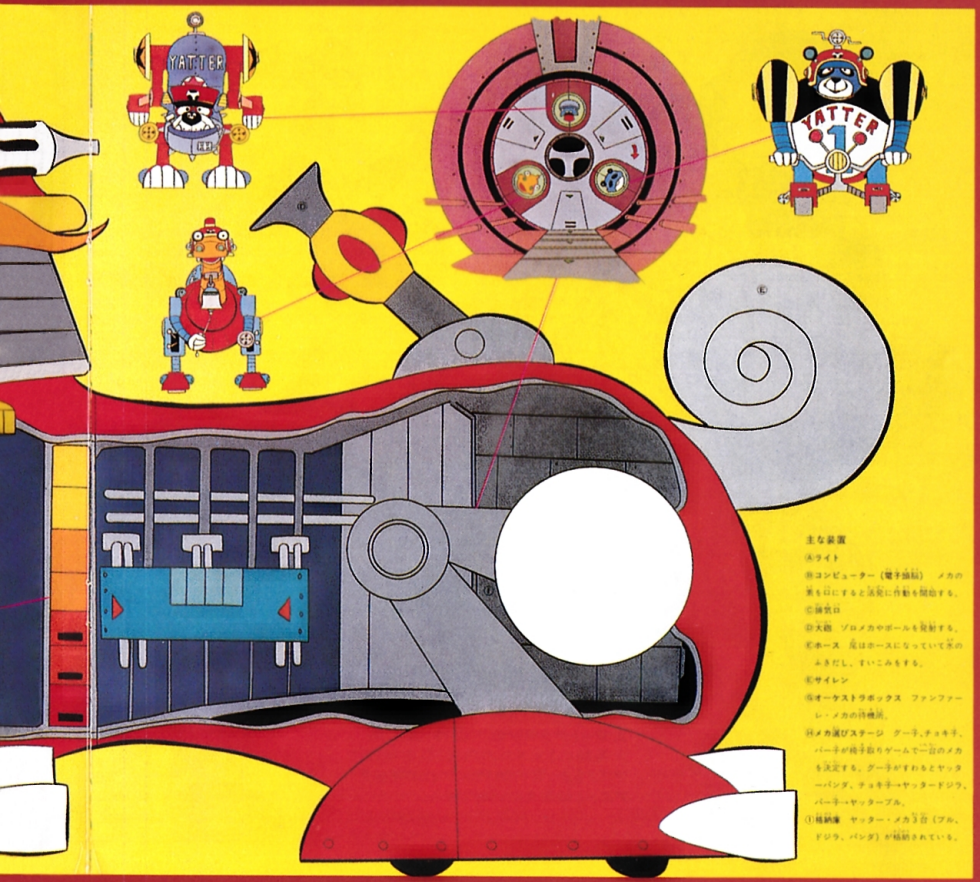
▲このシリーズの1つの顔ともいうべきブタの六変化。
「ブタもおだてりゃ木に登る」は永遠の名フレーズである。

◀ヤットデタマンのテレビ番組宣伝ポスター。全国30局ネットで下に放送局名が書いてある。

▼ヤットデタマンの3悪、ミレンジョ、コケマツ、スカドンの天野喜孝氏のスケッチ。さすがオシャレな絵に仕上がっている。



ヤッターキング断面図。ヤッターキングのすべてがわかる貴重な図面である。字が小さくて読めないかもしれないが、ライト、コンピュータ、排気口、大砲、ホース、サイレン、オーケストラボックス、メカ選びステージ、格納庫の解説がついている。



主な装置

Ⓐライト

Ⓑコンピューター（電子頭脳）　メカの男を目にすると活発に作動を開始する。

Ⓒ操縦口

Ⓓ大砲　ゾロメカやボールを発射する。

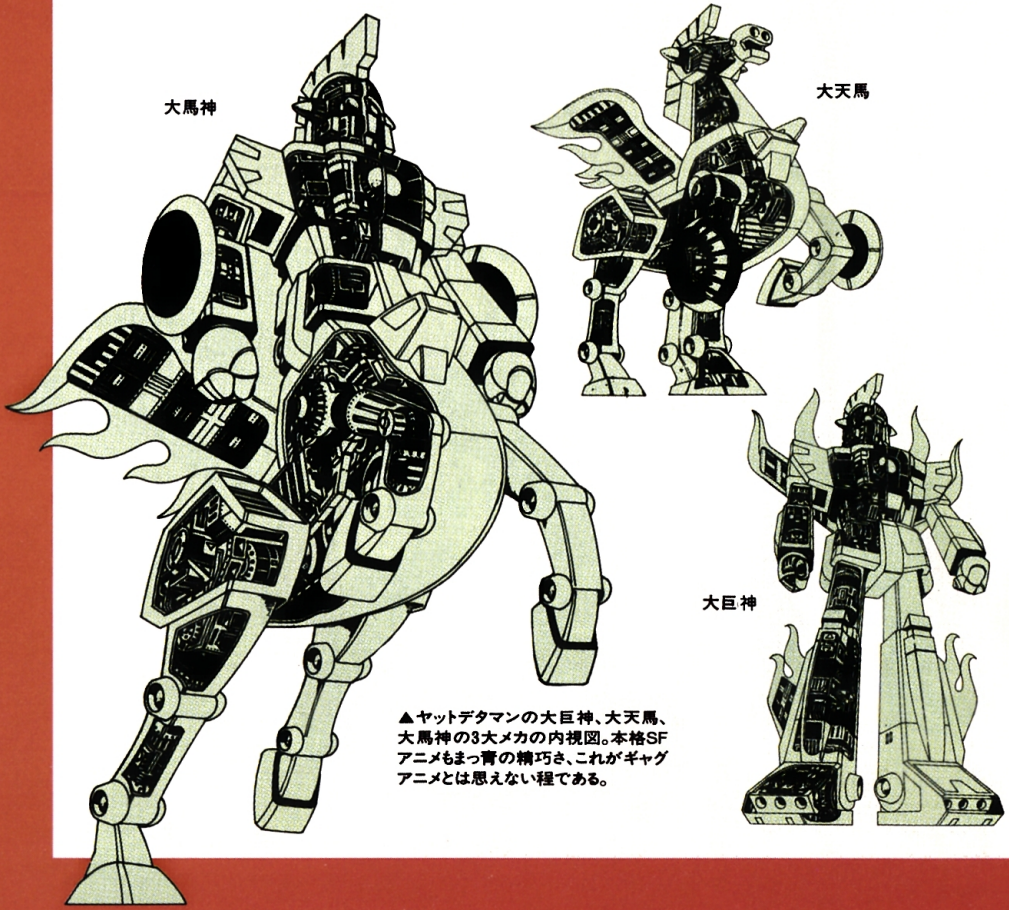
Ⓔホース　足はホースになっていて水のようだし、すいこみをする。

Ⓕサイレン

Ⓖオーケストラボックス　ファンファーレ・メカの待機所。

Ⓗメカ選びステージ　グーチ、チョキチ、パーチが格子状なゲームで一台のメカを決定する。グーチがすわるとヤッターパンダ、チョキチ→ヤッタードジラ、パーチ→ヤッタープル。

Ⓘ格納庫　ヤッター・メカ3台（プル、ドジラ、パンダ）が格納されている。



▲ヤットデタマンの大巨神、大天馬、大馬神の3大メカの内視図。本格SFアニメもまっ青の精巧さ、これがギャグアニメとは思えない程である。

そうそうたるメンバーの声優陣。
全作品のキャスト表である。
毎回出演するゲスト声優もビッグネームが多かったが、
今回はスペースの都合上割愛する。

タイムボカン

丹平★太田淑子
淳子★岡本茉利
チョロ坊★桂　玲子
ペラ助★滝口順平
木江田博士★槐　柳二
マージョ★小原乃梨子
グロッキー★八奈見乗児
ワルサー★たてかべ和也
ナレーター★富山　敬

ヤッターマン

ガンちゃん★太田淑子
アイちゃん★岡本茉利
オモッチャマ★桂　玲子
ヤッターワン★池田　勝
ドクロベエ★滝口順平
ドロンジョ★小原乃梨子
ボヤッキー★八奈見乗児
トンズラ★たてかべ和也
ナレーター★富山　敬

ゼンダマン

鉄ちゃん★三ッ矢雄二
さくら★滝沢久美子
アマッタン★佐久間あい
紋者博士★宮内幸平
ゼンダライオン★山本正之
ニャラボルタ★池田　勝
ムージョ★小原乃梨子
トボッケー★八奈見乗児
ドンジューロー★たてかべ和也
ナレーター★富山　敬

オタスケマン

ヒカル★水島　裕
ナナ★島津冴子
ヒネボット★山ノ内真理子
東南長官★滝口順平
ゲキガスキー★山本正之
アターシャ★小原乃梨子
セコビッチ★八奈見乗児
ドワルスキー★たてかべ和也
ナレーター★富山　敬

ヤットデタマン

時ワタル★曽我部和行
姫栗コヨミ★三浦雅子
カレン姫★土井美加
ダイゴロン★屋良有作
大巨神★田辺宏章
ドンファンファン伯爵★山本正之
コマロ王子★丸山裕子
ミレンジョ姫★小原乃梨子
ジュリー・コケマツ★八奈見乗児
アラン・スカドン★たてかべ和也
ナレーター★富山　敬

逆転イッパツマン

豪　速九★富山　敬
放夢ラン★原　えりこ
ハル坊★つかせのりこ
２－３★山本正之
コン・コルドー★肝付兼太
隠球四郎★小滝　進
千波★二又一成
ミンミン★土井美加
ムンムン★小原乃梨子
コスイネン★八奈見乗児
キョカンチン★たてかべ和也
ナレーター★鈴置洋孝

イタダキマン

空作(イタダキマン)★田中真弓
法子★及川ひとみ
サーゴ浄★島田　敏
ハツ男★西村智博
竜子★坂本千夏
オチャカ校長★及川ヒロオ
ヤンヤン★小原乃梨子
ダサイネン★八奈見乗児
トンメンタン★たてかべ和也
ナレーター★富山　敬

各レコード会社からかつての人気アニメのサントラが、CDになって復活し、レコード店やアニメショップ、果てはまんが専門店の店頭に並びだしてずいぶんとたつ。
ちょっと前のこの手の企画だと、単にオープニングとエンディングを年代順に寄せ集めただけのものが多く、ひどいのになるとオリジナルの音源じゃないのもあった。パッケージも放映当時の古ぼけた図版を使用してたりして、買うには買ったけどファンとしてはアレコレ不満がつのるものが多かった。

「タイムボカン名曲大全」

―ファンのわがまま言い倒し―

まんがの森
池袋店店長 おしぐち たかし

なにより不服だったのは、アニメソングといえば必ず昭和40年代、いや、いまだに「鉄腕アトム」を振り出しに構成する制作サイドの風潮だ。それはそれでいいけれど、もっと新しい（とは言っても今から10年以上は昔になるけど）昭和50年代の作品にスポットが当たらないものか、とぼくなんかはひそかに願っていた。
そう願っていたひとって、かなりいるんじゃないかな。思いっきりマニア人気が高いものと子供受けして世間一般に知名度のあるもの以外に、地味だけど手堅く支持された作品が昭和50年代にはけっこうあったんだよね。
ところが、なんと、この1、2年の間にぼくらの願いにしっかり答えてくれたCDが続々と発売されたではないか！
放映当時の作品性を思い出させてくれる解説、新しくかきおこされたパッケージ、ファン心理をくすぐる曲のプログラム、なんというか、制作サイドの意気込みがぼくらに伝わってきて、とことん堪能させてくれた。安易なスカもあいかわらずあったけど。
実際にこれらのCDは、リメイクにしてはけっこう売れたらしい。それだけ待ち望んだファンが多かったということだろう。
でもファンというのは、トコトン欲が深いものだ。際限というものを知らない。まだ発売されていない作品にこだわり始める。
特に色々と発売されたけど、「あれ」だけはまだまとまっていない。たまにロずさんでしまう♪～課長部長えらい　社長会長えらい　えらきゃクロでもシロになる～♪をちゃんと聞きたいなどと、もう個人的なわがままでリメイクを願っていた。
そう、ついに発売されるんですね。
「タイムボカン名曲大全」というたいそう（?!）なタイトルにまったく恥じないCDがなんと2枚組で発売される。これぞ「よくわかった」制作スタッフの意気込みの集大成じゃないか。
うれしいねぇ。
あんまりうれしいから発売日には、ほんと花火でも上げちゃおうかな。どくろのマークがうかぶ花火って、どっかで売ってないかな。

ぼくがプロデューサーの佐々木さんに「タイムボカン、CDで復活させません？」と、囁きだしてから2年くらいたつ。
ちょうど「ファンの気持ちをよくわかった」リメイクがシリーズで発売されよく売れていたので、素人感覚ながら「タイムボカンシリーズは絶対売れますよ！」と盛んに連呼した覚えがある。実は個人的にすっごく聞きたかったからなんだけど（単なるわがままだったのです、佐々木さん、すいません）、まさかほんとにこんなにすばらしいものになって復活するとは予想してなかった。
「タイムボカンシリーズ」は10年ちかくも続き、今でもアニメにそんなに詳しくないひととでも必ず話題になる作品なんだけど、残念なことにちゃんとした資料として本にまとまったことはなく、まして山本まさゆきによる数々の名曲にいたっては当時聞いた人間の記憶の中にしか存在しないという不遇な身の上だった。
だから今回のCDは資料集として、ビュジュワルとサ

ウンドの決定版だ。おじさんくさいことをいうと、「タイムボカン」をまったく知らない今の若いアニメ世代がこのCDによって関心を持ってくれて、タイムボカンのレーザーディスクの発売などという企画まで持ちあがってくれると、すごくうれしい。
もうテレビの再放送でも全シリーズを再び観ることはできないだろうから。たまにどれかが再放送されても、肝心なオープニングとエンディングがぶったぎられているようではねぇ。なさけない。

この「名曲大全」で改めて驚いたことは、その曲の多さ。各作品の中で挿入歌がこれほどふんだんに散りばめられていたということは、それだけ歌になる豊富な素材を抱えていたということだろう。
「タイムボカン」から「ヤッターマン」とシリーズを重ねるにしたがって、当時のスタッフがいかにのってやっていたかが、軽快な挿入歌によってうかがえるのはおもしろい。巧みな語呂あわせとなんでもありの楽曲の組合せによる名物「山本節」は、現在聞いても少しも古びれた印象がない。逆にいえば当時としてはかなり異色のアニメソングだったのではないだろうか。だからぼくらの耳に残り、今でも口ずさんでしまうのだろう。
ぼくはシリーズを全部観ていたわけではないが、「タイムボカン」の「今週のびっくりどっきりメカ」というのはやたらと好きで観ていた。赤穂浪士のメカが長谷川一夫のものまねで演じたのにはひっくりかえった。当時とんでもねぇアニメだ、と騒いだら、友達に長谷川一夫がわかるお前のほうがとんでもねぇ、といわれた。まだ幼かった妹はそんなギャグがわからなかったけど、毎回変わる戦闘メカのなかでパンダの親子メカのファンだったことがなつかしい思い出になっている。その後のシリーズはあまり観ていないが、まんが同人の集まりに来ていた女の子に「おだてブタ」のEPを聞かされ、なんじゃ、これ！と唖然としていたら「ヤッターマン」にちょこっと出てくるメカだと教えられ、うちにビデオがなかった時代なので、そのけったいなメカを観たいが為にテレビの前に陣取った事もあった。そういえば、その女の子からアニメの情報をずいぶん教わったっけ。
現在、幼かった妹はアニメと縁がきれないまんま勤め人になっちゃって、あの女の子も小学生の子供がいるらしい。リアルタイムで観た「タイムボカン」世代というのは、現在ではおじさん、おばさんなのだとなんだか妙に自覚してしまうな。
おっさんくさいセンチメンタルになってしまった。いかん、いかん。
え〜、さて「タイムボカン」のシリーズで比較的しっかり観ていて、記憶に新しいのはシリーズ後期になってしまった「逆転イッパツマン」と「イタダキマン」の主題歌ならびにエンディングで、特にわがままに切望した「シビビーン・ラブソディー」は社会人になると非常に身につまされる歌で、よくまぁ、こんな調の歌が子供番組に流れたものです。この曲はCDが発売されたらテープにエンドレスで録って1日中聞いてるんじゃないかな。
「イタダキマン」はその当時有線でよくかかっていて、アニメソングが有線で流れるなんてめずらしい現象だったから、よっぽど大衆的な曲だったのでしょう。あんまり語呂あわせがうまかったから、アニメの主題歌って誰も気付かなかったりして。

考えてみれば「タイムボカン」って、時代を先駆けたギャグ・メカ物でありながら、けっこうシビアな展開もあったし、毎度ワンパターンの構成でありながらも、マンネリには陥らなかった。少なくとも飽きるという言葉にはまったく無縁だった。ヒーローの水戸黄門的かっこよさがあり、お色気もあり、風刺もあり、生活の哀愁も漂っている。それを一手に引き受け、引き立てたお3人のキャラクター性は、やっぱり偉大だ。誰か1人欠けてもこのキャラクター性は成立しない、ほんとベテランの醍醐味だな。小原さんは『未来少年コナン」の時もこの役をやっておられて、そのギャップもおかしかった。今回は新録もあるそうで、映像はかなえられないけど、音だけの復活におしみない拍手をおくります！
ぼくらより上の世代にとってクレージーキャッツの歌が代表であったなら、ぼくらにとってのクレージーキャッツがタイムボカンであると、ぼくは思っている。だからタイムボカンのレーザーカラオケをビクターさんが出してくれないか、とひそかに願う今日この頃。
佐々木さん、絶対売れるよ(もう、のってこないかな?!)。

Victor

VICL-40012～13
発売元:ビクター音楽産業株式会社